

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究に関するご質問等がありましたら、下記当院の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象となる方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ます。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合にはご連絡いただければ研究対象としません。

記

| | |
|----------------|---|
| 研究機関名 | 地方独立行政法人 堺市立病院機構 堺市立総合医療センター |
| 整理番号 | 22-355 |
| 研究の名称 | SGLT2 阻害薬:ダパグリフロジン(フォシーガ®)10mg 内服開始時における eGFR dip とその後の eGFR 変化量についての検討 |
| 総研究期間 | 研究機関の長の許可日 ~ 2026 年 3 月 31 日 |
| 研究の対象 | 2021 年 8 月~2022 年 8 月までに当科で新規にダパグリフロジン 10mg 錠を内服開始し、かつ内服開始約半年後まで腎機能を観察した患者さん |
| 研究の目的 | SGLT2 阻害薬:ダパグリフロジン(フォシーガ®)10mg 内服開始時における eGFR dip とその後の eGFR 変化量についての検討する |
| 研究の方法 | 内服開始時の尿蛋白量ならびに eGFR dip 値(内服開始 1 ヶ月後の eGFR-開始時 eGFR)をそれぞれ中央値で分け 4 群にわけて、 Δ eGFR(内服開始 6 ヶ月後の eGFR-内服開始 1 ヶ月後の eGFR)との関連ならびに、eGFR dip に関連する因子を統計学的に検討する。 |
| 研究に用いる試料・情報の種類 | 試料：なし 情報：電子カルテに記載のある診療記録、検査データ、病歴、治療歴、年齢、性別、身長、体重、血圧、脈拍など |
| 個人情報の取扱い | 患者さんを直接特定できる氏名や住所等の個人情報は、利用する情報から削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。 |
| お問い合わせ先 | <当院の連絡先> 地方独立行政法人 堺市立病院機構 堺市立総合医療センター 所属：腎臓内科 研究責任者：岩田 幸真 住所：大阪府堺市西区家原寺町 1 丁 1 番 1 号 TEL：072-272-1199(代表) |

作成日：西暦 2023 年 3 月 1 日 (1 版)